

# 令和4年度全国学力・学習状況調査の分析結果

国語	成果・課題	<p><b>【知識及び技能】</b></p> <p>○全体として国・県平均を上回っている。</p> <p>●情報の取扱いに関する事項 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことに課題が見られる。</p> <p>○課題解決に向けては、引用する目的や効果について考える力をつけさせること、自分の考えを支える根拠として資料を適切に活用することを指導することが大切である。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力】</b></p> <p>○全体として、県及び全国を上回る結果となった。</p> <p>○読むこと：文章の場面の展開や登場人物の心情の変化などについて描写をもとに捉える。</p>
数学	成果・課題	<p>○全体として国・県平均を上回っている。</p> <p>○数と式：結論が成り立つ前提を考え、新たな事柄を見出し、説明できる。</p> <p>○データの活用：多数回の試行によって得られる確率の意味を理解している。データの分布の特徴を読み取ることが理解できている。</p>
理科	成果・課題	<p>○全国平均、埼玉県平均を上回っている。</p> <p>●科学的に探究の過程における検討や改善を問う設問について、他者の考えの妥当性を検討したり、実験の計画が適切か検討して改善したりすることに課題が見られた。無解答率が高い。</p> <p>→考察の妥当性を高めるために、実験結果の処理について振り返り、測定する間隔や範囲などの改善の視点を明確にした上で、実験の計画を検討して改善する学習活動を充実させていく。</p>

## <質問紙調査からみられた特に肯定回答率が80%以上の高い質問>

<p>1、主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善</p> <p>(1) 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができているか。</p> <p>(2) 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができているか。</p> <p>(3) 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表しているか。</p> <p>2、理科の授業における観察や実験に関する状況</p> <p>(1) 自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行ったか。</p> <p>(2) 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てているか。</p> <p>3、ICTを活用した授業</p> <p>(1) ICT機器の使用頻度は、ほぼ毎日か。</p> <p>(2) 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思うか。</p>
--

# 令和4年度埼玉県学力・学習状況調査の分析結果

教科	学年	成 果 (平均正答率が高い設問)	課 題 (無回答・低回答率の高い設問)
国 語	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各項目において平均正答率は、県平均を上回っている</li> <li>○同音異義語の中から文脈に合うものを選択する→文脈に即して漢字を正しく使う</li> <li>○文中にあてはまる適切な言葉を選択する(副詞の意味を理解し、適切に使う)</li> <li>○古文の中の言葉の意味を書き抜く→古文の内容を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある言葉が別の言葉で表現されたものを見つけ書き抜く→登場人物の気持ちを叙述を基に捉える</li> <li>・資料から内容を選び、その内容に關係する方法を二段落構成で書く→目的に応じて理由を挙げながら自分の考えを具体的に書く</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県・市の平均正答率を上回っている。</li> <li>○文中にあてはまる適切な副詞を選択する→副詞の意味を理解し、適切に使う</li> <li>○レポートに必要な資料を選択する→目的に応じて必要な資料を見つける</li> <li>○登場人物が感じたことの対象を選択する→内容を理解し、登場人物の心情とその対象を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章中の語句についてまとめた文にあてはまる適切な言葉をそれぞれ書き抜く→情報と情報の關係付けの仕方を理解する</li> <li>・載せたい資料を選び、その資料を選んだ理由を二段落構成で書く→資料を根拠にしなが、自分の考えを明確に書く</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県・市の平均正答率を上回っている</li> <li>○同じ漢字が使われているものを選択する→文脈に即して漢字を正しく書く</li> <li>○同じ読みの漢字を選択する→文脈に即して漢字を正しく読む</li> <li>○話し合いの参加者の役割について適切に説明しているものを選択する→展開を捉えて役割を意識しながら話し合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情の内容を説明している文を選択する→登場人物の心情を読み取る</li> <li>・スピーチの工夫として適切なものを選択する→聞き手の立場に立って、分かりやすく話す工夫をする</li> </ul>
数 学	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県・市の平均正答率を上回っている</li> <li>○分数のわり算をする→分数の除法の計算ができる</li> <li>○小数を1/100にした数をさらに1/100にした数を選ぶ→1/100の大きさの数及びそれらの表し方について理解している</li> <li>○小数を分数に変換する→小数と分数の關係について理解している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある数量について、分数の除法を用いて、文章題を解く→分数の除法についても、整数の場合と同じ關係や法則が成り立つことを理解している</li> <li>・線対称な図形の性質として正しいものをすべて選ぶ→線対称な図形の性質について理解している</li> <li>・ある物の総重量から、必要な個数があるかどうかを調べる→比例の關係を用いて、問題を解決することができる</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県・市の平均正答率を上回っている</li> <li>○文章を読み、方程式を用いて未知数を求める→具体的な事象の中の數量の關係を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比を用いて、文字にあてはまる數値を求める→比例式を解くことができる</li> <li>・複數の立体を組み合わせた形の體積を</li> </ul>

		<p>捉え、一元一次方程式をつくり、解くことができる</p> <p>○方程式の解の意味を理解し、解として適切なものを選ぶ→一元一次方程式の解の意味を理解している</p> <p>○対称移動した図形を選ぶ→図形を対称移動する方法を理解している</p>	<p>求める→直方体を組み合わせた形の立体の体積の公式を用いて求めることができる</p>
	3	<p>○県・市の平均正答率を上回っている。</p> <p>○方程式を解く→簡単な一元一次方程式を解くことができる</p> <p>○二元一次方程式の解となる <math>x</math>、<math>y</math> の値の組を選ぶ→二元一次方程式の解の意味を理解している</p> <p>○平行線の性質と三角形を利用して、辺の長さを求める→平行線の性質について理解している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確率をもとに投げた硬貨の枚数を求める→確率の求め方をふりかえり、確率から試行回数の求め方を考えることができる</li> <li>・3点からの距離が等しくなるような作図の方法を選ぶ→垂直二等分線や角の二等分線について理解している</li> </ul>
英語	2	<p>○県・市の平均正答率を上回っている。</p> <p>○過去についてたずねる英文の正しい語順を選ぶ→正しく文を組み立てることができる</p> <p>○英語の文章を読んで、理由についてたずねる質問に対する答えを選ぶ→電子メールを読んで、重要な内容やことがらを理解できる</p> <p>○英語の文章を読んで、登場人物の行動についてたずねる英語の質問に対する答えを選ぶ→インタビュー記事を読んで、重要な内容やことがらを理解できる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物についてたずねる質問に対する答えを選ぶ</li> <li>・行動についてたずねる質問に対する答えを選ぶ→会話文の内容に合う表現を選択することができる</li> </ul>
	3	<p>○県・市の平均正答率を上回っている。</p> <p>○人物の行動についての情報を聞き、正しい絵を選ぶ→短い会話文の内容が理解できる</p> <p>○英語の文章を読んで、理由についてたずねる質問に対する答えを選ぶ→電子メールを読んで、重要な内容やことがらを理解できる</p> <p>○英語の文章を読んで、理由についてたずねる質問に対する答えを選ぶ→インタビュー記事を読んで、重要な内容やことがらを理解できる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声メッセージを聞いて、自らの状況についてたずねる質問に対する答えを書く→聞いて把握した内容について、適切に応じることができる</li> <li>・メモに基づいて、予定について説明する英文を書く→与えられた情報に基づいて、メッセージを正確に書くことができる</li> </ul>

# 生徒質問紙調査と学習方略について

## 本校生徒の特色（特に達成度の高い内容）

学習方略	概要	生徒質問紙項目
柔軟的方略	自分の状況に合わせて学習方法を柔軟に変更していく活動	勉強するときは、参考書や事典などがすぐ使えるように準備しておく
		勉強しているときに、やった内容を覚えているかどうかを確かめる
プランニング方略	計画的に学習に取り組む活動	勉強しているとき、たまに止まって、一度やったところを見直す
		勉強するときは、最初に計画を立ててから始める
作業方略	ノートに書く、声に出すといった、「作業」を中心に学習を進める活動	勉強する前に、勉強に必要な本などを用意してから勉強するようにしている
		勉強していて大切だと思ったところは、言われなくてもノートにまとめる
人的リリース方略	友人を利用して学習を進める活動	勉強でわからないところがあったら、友達にその答えをきく
		強のできる友達と、同じやり方で勉強する
認知的方略	より自分の理解度を深めるような学習活動	新しいことを勉強するとき、今までに勉強したことと関係があるかどうかを考えながら勉強する
		勉強するときは、内容を頭に思い浮かべながら考える
努力調整方略	「苦手」などの感情をコントロールして学習への意欲を高める活動	問題が退屈でつまらないときでも、それが終わるまでなんとかやり続けられるように努力する
		学校の勉強をしているとき、とてもめんどろでつまらないと思うことがよくあるので、やろうとしていたことを終える前にやめてしまう